技術発達史論 (Development of Technology)

本科	選択・必修	開設時期	単位数	授業形態	担　当
機械電気	必修	1 年後	1	講義	鈴木厚行

【授業の概要】
古代から現代に至るまでの各種技術について理解を深める。各種技術がどのように生まれ、発達してきたかを把握することにより、総合的な知識を身に付け、創造力を鍛える。また技術発達史に関する調査、レポート等を通して考察力・表現力・情報収集力を養う。

【授業の進め方】
プリント資料等を用いて各種技術について説明する。また技術発達史に関する調査を行わせ、レポートを課す。

【授業計画】

「人類と技術、工作技術の発達史」
　発達史概要説明および課題提示
　課題に対する調査およびレポート作成

「動力の発達史」
　発達史概要説明および課題提示
　課題に対する調査およびレポート作成

後期中間試験：上記の内容について試験を行う

「輸送技術の発達史」
　発達史概要説明および課題提示
　課題に対する調査およびレポート作成

「電気・情報技術の発達史」
　発達史概要説明および課題提示
　課題に対する調査およびレポート作成

後期末試験：上記の内容について試験を行う

【到達目標】	科学技術に関する総合的な知識を身に付け、創造力を鍛えること。また考察力・表現力・情報収集力を向上させること。

【徳山高専学習・教育目標】	A1	【JABEE 基準 1(1)】	

【評価法】	2 回の試験結果を 60%、レポートを 40%、で総合評価する。 総合評価式 　総合評価点＝ (2 回の試験結果の平均点) × 0.6 + (レポートの平均点) × 0.4
【テキスト】	プリント資料
【関連科目】	本科：専門科目全般、歴史（1 年） 専攻科：専門科目全般、技術者の倫理（1 年）

【成績欄】	前期中間試験	前期末試験	前期成績	後期中間試験	後期末試験	学年末成績
	【　　】	【　　】	【　　】	【　　】	【　　】	【　　】